



検査室からの お知らせ

こんにちは！いつも当センターをご利用いただきありがとうございます。

前回からリニューアルしました「検査室からのお知らせ」！今回は、腹痛や嘔吐、下痢症状などを引き起こす、食中毒に関係する検査を紹介したいと思います。

当センターでも、便培養や虫卵検査などを行っており、施設様の給食従事者健診や、夏期には夏祭りの為の便検査などにもご利用いただいております。是非当センターの便検査をご活用ください。

文責：中村

主な病原微生物



赤痢菌属

- 汚染された水、食物や淡水魚などから感染するが、日本国内での感染は極めて少なく、外国からの輸入感染によるものがほとんどである。

症状：血性・膿性の便、しづり腹(裏急後重)など

サルモネラ属

- 家畜類のお肉、乳、卵などから感染することが多い。サルモネラ属の中には、腸チフス・パラチフスも含まれる。

症状：発熱、頭痛、腹痛、水様下痢、嘔吐など

病原大腸菌

- ヒトや動物の腸管内の常在細菌の1つで、便の常在細菌の約0.1%を占めている。病原性大腸菌の中には、腸管病原性大腸菌・毒素原性大腸菌・腸管出血性大腸菌などがあり、代表例が「O157」である。腸管出血性大腸菌に感染後、ベロ毒素を産生する場合があります、血便を主とする下痢を引き起こす。血清型で最も多いのは、O157、O26、O111である。

症状：下痢、発熱、腹痛、嘔吐、嘔気、血便など

<出検方法>

1	専用依頼伝票	A4 専用
2	採取容器 (当日内提出)	便容器、または シードスワブ ※保存する場合、冷蔵保存
3	所要日数	2~4日

詳しくは、
気仙沼市医師会 臨床検査センター検査室
TEL：0226-23-2959

まで

		海水中	淡水中	土壌や穀物	家畜やニワトリ	ヒトや動物
食中毒の型	感染型食中毒	腸炎ビブリオ コレラ菌などのビ ブリオ属	赤痢菌 エモス属		病原大腸菌、サルモネラ属、 エルシニア属、カンピロバクター 属、ウェルシュ属、リステリア属	
	毒素型食中毒			ボツリス菌 セラウ菌		黄色ブドウ球菌
	感染性が高い 細菌		赤痢菌			チフス菌